



子どもたちの学校での学び

校長 佐藤 邦彦



【休 眠 打 破】

桜は、翌春咲く花芽を夏のうちに作っています。その花芽は、冬に眠りにつき、一定期間低温にさらされます。春が近づき、気温が高くなると花芽が眠りから覚めます。これを「休眠打破」と言い、桜が開花するためには必要な過程だそうです。

もし、寒いはずの冬が暖か過ぎる場合には、「休眠打破」が行われないので、幾ら春先の気温が高くても開花が遅れることがあるそうです。

子どもたちに置き換えて考えてみます。希望が何でも叶い、やりたいことが実現し、苦労や我慢、工夫することをしないで育つ（寒い冬のない状態）。

反対に、自分のほしい物がなかなか手に入らないで我慢したり、希望が実現するまで苦労したりする。大人が関わる中でいくつものハードルを乗り越えていく（寒い冬がある状態）。

美しい花（自分の個性や才能）が咲き、頼もしく育つのは後者ではないでしょうか。

松中小学校での1年間の生活では、子どもたちにハードルを乗り越えさせることができたでしょうか。私は、教師自身が振り返ってみる必要があると思っています。教師は、子どもたち一人一人の違いを考慮しながら、生活や学習の目標設定及び、実際の学びの様子をしっかりと振り返る必要があります。それは適切な設定だったのか、学びは努力が必要な状況だったのかを確かめるためです。自分のしたことを振り返り、次の見通しをもたなければならないのは、子どもも教師も同じなのです。

【これからの社会を見通して】

近い将来においては、テストや成績が良いというだけでは、仕事に力強く取り組み、健全な社会生活を営んでいくことは、難しいだろうと予想されています。それは、国際化が一層進み、人工知能（AI）の劇的な発展により、多くの業務がロボットやコンピュータに置き換えられていきます。この状況下で、日本企業が強みを示して利益を伸ばしていくためには、様々な開発や改革を進めていかななくてはなりません。個人で何ができるというだけでは不十分で、他者と協働し、集団、組織で課題に取り組み、問題を解決していくことが求められます。

これに加えて、日本は急速な人口減少の問題を抱えています。今、問題になっている地域の過疎化という以上に、日本全体が縮小していきます。内需は益々落ちますし、それに伴い雇用も深刻化していきます。人口減少は、市や都、国の税収が減少するという課題も抱えています。医療や交通機関（鉄道、バス）などのサービスの質の低下も懸念されます。こうした、地域や社会の問題が次々と出てくることでしょう。

未来に生きる子どもたちに、学校は「主体的、対話的で深い学び」を通して、子どもたちの学びの中で「同じ物事でも多様な捉え方をすることでこれまで気付かなかったことに、気付く。考えもしなかったことにまで、考えが深まる。そのことが、人生を豊かにする。」と考え、授業改善に取り組んでいかななくてはなりません。もちろん、質の高い教育活動にするためにも、基礎的な知識理解が土台となることはいくらでもありません。

家庭や地域の皆さんと連携しながら、チーム松中小として子どもたちの学びを積み上げていきたいと思ひます。

3月・4月始めの行事

1	水	6年生を送る会(朝~1時間目) 未来塾(5年) まっなか塾 [®] (2年)のびようタイム(1年)
2	木	1年、まつのみプチコン(給食時)
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	学校朝会 委員会活動 キラリ指導終了 5年プチコン(給食時)
7	火	
8	水	児童集会 キラリ面談(22日まで)
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	学校朝会
14	火	
15	水	安全指導
16	木	いじめみのがさあざデイ
17	金	卒業式予行(5年参加)
18	土	
19	日	
20	月	給食終了 大掃除
21	火	春分の日
22	水	特別時程
23	木	修了式 特別時程
24	金	卒業式
25	土	
26	日	
4月		
5	水	春季休業日終 前日準備6年登校
6	木	始業式 入学式
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	学校朝会給食始 健康診断始 計測・視力5・6年 キラリ保護者会10:00~
11	火	キラリ指導開始 計測・視力3年
12	水	安全指導 計測・視力4年・まつのみ
13	木	計測・視力1・2年 保護者会1・2年
14	金	避難訓練(2校時) 委員会活動

【卒業式】

日時：3月25日(金) 10:00受付開始
開式：10:00 閉式：11:00頃予定
参加：6年・保護者・教職員・学校運営協議員
登校：6年9:15(保護者受付9:30)
下校：11:45分頃
※1~5年生は休業日です。



【春季休業中も検温をお願いします】

感染症対応のため春季休業中も引き続きお子様の毎日の検温、健康観察カードへの記録をお願いします。現1~5年生は新学期始業式翌日(4月7日)に新担任へ健康観察カードをご提出ください。現6年生の提出は必要ありませんが、進学先中学校に入学するまで健康観察カードへの記録を続けてください。



【来年度の登校時間について】

来年度の登校時間を検討し、全校8:15からに変更します。子供たちは、昇降口が空いたら校舎へ入ります。現在の登校の様子を見ていますと、学習の始まりに間に合っていない子供もいます。間に合うように登校させてください。ご協力の程お願いいたします。



【教員の異動について】

本年度より東京都教育委員会では教員の異動について、令和5年3月22日(水)に新聞等で発表されます。令和5年3月22日(木)の修了式後に異動する教員を児童に伝え、お別れの挨拶ができるようにします。



保護者の皆様におかれましては、1年間、本校の教育活動への多大なる御理解と御協力を賜りまして誠にありがとうございました。

学校評価（一年間の振り返り）

年度当初に教職員が本年度の目標を定め、1年間取り組んでまいりました。その取り組みについて、皆さんのアンケート等を基に点検しましたのでお知らせします。

評価の方法

一人一人の教員が、保護者アンケートや児童アンケートを参考にしながら、評価指標に基づいてそれぞれ10点満点で評価し、前期と後期の達成度合いを確認する。

I 【学力向上に向けた学習習慣の指導】

目標	前期	後期
計算の意味を理解させ、ベーシックドリルの診断テストで7割以上できるように指導して、算数の基礎基本を確実に身に付けさせる。	7.5	7.8
音読や意味調べ、新聞の活用で言語の指導を行い、語彙を増やして文章を読む力をつける	7.0	7.2
家庭学習の方法と学年×10分の家庭の指導で、学習習慣を身に付けさせる。	8.4	7.9
互いのよさを褒め合ったり、認め合ったりする指導を通して、児童の自尊心を高める。	7.3	7.5

II 【健全育成を図る生活の指導】

目標	前期	後期
『学校生活一日の決まり』に沿った生活指導を行い、相手を大切にしたい言葉遣いができるようにする。	7.3	7.1
『学校生活一日の決まり』に沿った生活指導を行い、友達の良さを認めることができるようにする。	7.1	7.5
『学校生活一日の決まり』に沿った生活指導を行い、すすんで挨拶をすることができるようにする。	7.5	7.4
『学校生活一日の決まり』に沿った生活指導を行い、時間を守って行動することができるようにする。	7.6	7.5
委員会活動の意義を十分に指導し、奉仕への児童の意欲を高める。	7.1	7.5
クラブ活動の意義を理解させ充実した活動ができるように指導し、児童の意欲を高める。	7.2	7.5
たてわり班の活動の意義を十分に指導し、充実した活動ができるようにして児童の意欲を高める。	7.5	8.8
学校や学級の生活上の諸問題を解決することや他者と協働して取り組むことの大切さを理解できるように指導し、生活をよりよくするための意欲を高める。	6.9	7.5

【今年度の取組の事例とさらなる向上に向けて】

【学力向上に向けた学習習慣の指導】

- 継続的に反復練習を行ってきた。繰り返し取り組むことで、徐々に力をつけていくことができた。
- クラスで集団討論を行っている。自分の考えを言語化することが苦手な児童が多かったが、友達の考えを聞き、自分の意見にいかしたり、自分の考えを発表したりすることで、様々な場面での自信につながってきている。
- 授業中、ペアや少人数での考えの交流の機会を増やしたことにより、自分の考えを伝えようとする意欲が育ってきた。
- すぐにあきらめてしまう児童が多いため、難易度の高い課題に対してもすぐにあきらめず、粘り強く取り組む姿勢を育てる。
- 宿題を継続的に行ったことで、学習に向かう姿勢ができてきた。今後も継続して指導を行う。

【健全育成を図る生活の指導】

- 授業中の丁寧な言葉「です。ます。」「〇〇さん」を指導する。
- 良い言い方を取り上げたり、伝えたりすることで、クラスや学校全体に広がっていった。
- 具体的な場면을イメージさせ、時間を守ることの良さを伝えたりみんなで考えたりした。
- 委員会、クラブ活動では、始めに活動のイメージを持たせることで、自分にできること、やってみたいことなどを考えることができた。

保護者の皆さんからいただきましたアンケート結果と子供たちからのアンケート結果をまとめたものは、学校ホームページに掲載しましたのでご覧ください。アンケートを参考に学校評価を行いました。協力ありがとうございました。

(松中小学校HP QRコード)

<松中小学校ホームページ>

URL <https://www.tachikawa.ed.jp/es16/>

